

第2回 医療インターンシップ（8/27）の報告

去る8月27日(火)、1、2、3年生の医療体験希望生徒が耳原総合病院の体験実習に参加しました。参加者は、医師体験コース10名、薬剤師コース15名、リハビリコース4名でした。

体験後のアンケートでは、参加した全員が医療に対する興味・関心が一層喚起されたと答え、そのほとんどが医療方面への進路に対する意識が高くなったと答えました。

<生徒アンケートより抜粋>

- ・病院は、医師や看護師だけでは成り立たないことがよくわかった。実際に聴診器を使わせてもらったり、血液型はどのように判別するのか教えてもらったり、ERの研修医の先生の話の聞いたり、とてもたくさんのことを知ることができ、よい経験になった。
- ・薬剤師になるためには相当な努力が必要なのことがわかった。でも、薬剤師の仕事を実際に生で見て、とてもやりがいのある仕事だと思った。今後の自分の進路について考える参考にしようと思った。
- ・リハビリでは3つの療法があったが、どれも人に喜んでもらえる仕事であり、患者さんの感謝がよく伝わってきた。医学とは直接、人を助け、そして感謝される、やりがいのある仕事だと思う。これから先に医学の道に進むかどうかはわからないが、とても参考になり、やってみたいと思った。



医師体験



薬剤師体験



集合写真